

地域の皆様へ



ふくろうプレート

泉谷中学校区青少年育成委員会
会長 岡村 奈保
有吉中学校区青少年育成委員会
会長 山口 誠
おゆみ野南中学校区青少年育成委員会
会長 福谷 章子

『こども110番のいえ』新規登録のお願い

皆様には日頃より、子どもたちの健全育成活動にご協力いただきありがとうございます。今年度も子どもたちの安全を地域で見守る活動『こども110番のいえ』に賛同し、登録をしていただける方を新規に募集いたします。多くの皆様のご協力をお願いいたします。

「こども110番のいえ」とは？

子どもが「誘拐や暴力、痴漢」など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子どもを保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子どもたちの安全を守っていくボランティア活動です。

登録いただいたご家庭にお配りする「ふくろうプレート」を自宅や店舗前の見やすい場所に提示していただくことで地域の犯罪抑止につなげる効果も期待されています。

平成29年6月現在の登録状況

泉谷中	個人宅359件・店舗81件	合計440件
有吉中	個人宅283件・店舗58件	合計341件
おゆみ野南中	個人宅283件・店舗57件	合計340件

地域の方からいただく質問。

回答

Q. 留守にしがちなので子どもたちの安全を考えるとやめようかと悩んでいます。

⇒

A. 24時間、常に在宅の必要はありません。ひとりひとりの協力で地域で子どもたちを守るぞ、ということを示す活動になります。

Q. 「こども110番のいえ」に駆け込んだ事例などあれば教えてください。

⇒

A. もっとも多いのが「トイレを借りに来た」です。鍵を忘れた近所の子を預かった。自宅前で転んだ子の応急手当などの例もありました。

Q. ふくろうプレートがよく変色している家がありますね。交換はどこでしてもらおうのかしら？

⇒

A. 風で飛ばされたり、日差して変色することがあります。最寄りの校区の中学教頭が育成事務局の窓口です。お気軽にご連絡ください。

Q. 地域で見守れる活動に参加できていいのですが、子どもが駆け込んできたときの対処が今一つわかりません

⇒裏面に詳しい方法を記載

『こども 110 番のいえ』について

千葉市こども未来局健全育成課の資料参考

1. 目的

- ◆ 子どもたちの安全確保を図るため、いつでも緊急に避難できる場所を確保し、被害を最小限にとどめる。
- ◆ 『こども 110 番のいえ』指定プレート(ふくろうマーク)の掲示により、地域住民の組織力をアピールする。
- ◆ 子どもたちが安心して生活できる地域を目指す。

2. お願いすること

- ◆ 『こども 110 番のいえ』のプレートを見やすい場所に掲示してください。
- ◆ 緊急避難した子どもへの対応をお願いします。下記の対応例を参考に判断ください。

『こども 110 番のいえ』へ駆け込み

子どもの保護(落ち着かせる等)

子どものケガ等の確認をする

ケガをしている

子どもから事情を聞いて、
(名前、学校名、自宅の電話番号など)
119番通報をするとともに、
110番通報をする。

子どもからの事情など及び搬送
先の病院を家庭または学校へ連
絡をする。

ケガはしていない

子どもから事情をきいて、
110番通報をする。

家庭または学校へ連絡し、
どちらかの対応があるまで
子どもを保護しておく。

❖ 事態の緊急性に応じては、110番・119番通報を優先してください。

【地域の学校の電話】

泉谷中学校 291-6600 / 泉谷小学校 291-6333 / 小谷小学校 292-5820

有吉中学校 293-2600 / 有吉小学校 292-9785 / 扇田小学校 293-2700

平山小学校 291-1375

おゆみ野南中学校 300-0721 / 金沢小学校 293-2800 / おゆみ野南小学校 300-0600

【千葉南警察署】 291-0110

お問い合わせは、各校区中学校の教頭まで。